

ふるさと古民家再生支援事業実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地域の気候風土とともに育まれてきた古民家の安全・安心な活用と、伝統的木造建築技術の維持・継承、並びに古民家の活用を通じた地域活性化等を目的として実施する「ふるさと古民家再生支援事業」について必要な事項を定める。

(古民家の定義)

第2条 この要綱において、古民家とは以下の各号を全て満たすものとする。

- (1) 住宅であること（併用住宅及び建築時にこれらであったものを含む。）
- (2) 原則として、昭和20年以前に建築され、次に掲げる要件に該当する伝統的木造建築技術により建築されたもの。
 - ア 軸組工法で造られた建築物
 - イ 接合金物に頼らない伝統的な継手・仕口を用いた建築物
 - ウ 筋交い等の斜材を多用せず「貫」を用いた建築物
 - エ 主要な壁は土塗壁等の湿式工法を用いた建築物
 - オ 屋根は和瓦又は茅葺き等伝統的素材を用いた建築物
- (3) その保護・活用にあたって、文化財保護法等による国等の支援が受けられるものでないこと。

(事業の内容)

第3条 ふるさと古民家再生支援事業の内容は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 古民家再生の専門家（以下「専門家」という。）派遣による古民家調査
 - (2) 専門家派遣による古民家再生提案
- 2 本事業の実施にあたっては、長野県古民家再生協議会（以下「協議会」という。）が、この要綱に定めるところにより、事務処理を行うものとする。

(古民家調査の実施)

第4条 専門家派遣による古民家調査を希望する古民家の所有者又は所有者の同意を得て古民家を活用しようとする者（以下「古民家所有者等」という。）は、「古民家調査申請書」（様式第1号）を長野県古民家再生協議会長（以下「協議会長」という。）に提出する。

2 協議会長は、前項の申請書が提出された場合において、第2条に適合すると認められる場合は、専門家を派遣することができる。なお、派遣にあたり必要があると認めた場合は、専門家派遣の適否及び派遣する専門家の選定について、協議会の議を経て決定する。

3 協議会長は、前項の結果を「古民家調査の実施建物及び専門家の決定（却下）について」（様式第2号）により速やかに長野県建設部建築住宅課長（以下「建築住宅課長」という。）に報告するものとする。

4 協議会長は、第2項により専門家派遣が決定した場合は、「古民家調査決定通知書」（様式第3号の1）により申請者に、「古民家調査依頼書」（様式第3号の2）により派遣する専門家に

通知する。

- 5 協議会長は、第2項により派遣が却下された場合は、「古民家調査（却下）決定通知書」（様式第3号の3）により申請者に通知する。
- 6 協議会長は、第4項の通知にあたり、派遣の目的を達成するために必要な条件を付することができる。
- 7 派遣された専門家は、修繕・再生の可能性等を古民家所有者等にアドバイスするために古民家調査を実施する。

（古民家再生提案の実施）

第5条 前条に掲げる古民家調査の実施後、専門家の派遣による古民家再生提案を希望する古民家所有者等は、「古民家再生提案実施申請書」（様式第6号）を協議会長に提出する。

- 2 協議会長は、前項の申請書が提出された場合において、古民家再生提案の実施の適否及び派遣する専門家の選定について、協議会の議を経て決定する。
- 3 協議会長は、前項の結果を「古民家再生提案実施の決定（却下）について」（様式第7号）により速やかに建築住宅課長に報告するものとする。
- 4 協議会長は、第2項により専門家派遣が決定した場合は、「古民家再生提案実施決定通知書」（様式第8号の1）により申請者に、「古民家再生提案実施依頼書」（様式第8号の2）により派遣する専門家に通知する。
- 5 協議会長は、第2項により派遣が却下された場合は、「古民家再生提案実施（却下）決定通知書」（様式第8号の3）により申請者に通知する。
- 6 協議会長は、第4項の通知にあたり、派遣の目的を達成するために必要な条件を付することができる。
- 7 派遣された専門家は、古民家所有者等の意向等を勘案して古民家再生方法等の提案を実施する。
- 8 専門家は、その業務の中で補助的に専門知識を有する者を必要とするときは、自らの判断と責任により協力を依頼することができる。

（専門家の守秘義務）

第6条 専門家は、事業の実施に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

- 2 専門家は、事業の実施に際して一切の営業行為を行ってはならない。
- 3 前2項の規定は、前条第8項に掲げる専門家に協力する者にも適用する。
- 4 前3項の規定は、専門家の登録を取り消した後もなお適用する。

（用務報告）

第7条 専門家は、第4条第7項の古民家調査を完了した場合は、「古民家調査報告書」（様式第4号の1）を作成し、協議会長に報告する。

- 2 協議会長は、前項の報告に基づきその内容を確認し、「古民家調査結果報告書」（様式第4号の2）により建築住宅課長に古民家調査結果を報告する。

- 3 協議会長は、古民家調査申請者には「古民家調査結果の送付」(様式第5号)により古民家調査結果を送付する。
- 4 協議会長は、古民家調査報告書を別に定めるところにより閲覧に供するものとする。
- 5 専門家は、第5条第7項の古民家再生提案を完了した場合は、「古民家再生提案報告書」(様式第9号の1)を作成し、協議会長に報告する。
- 6 協議会長は、前項の報告に基づきその内容を確認し、「古民家再生提案報告書」(様式第9号の2)により建築住宅課長に古民家再生提案を報告する。
- 7 協議会長は、古民家再生提案実施申請者には「古民家再生提案の送付」(様式第10号)により古民家再生提案を送付する。

(派遣費用の支払)

- 第8条 県は、前条第2項又は第6項の報告に基づき、その内容を審査し適当と認められるときは、専門家に派遣費用を支払う。
- 2 第4条第7項の古民家調査は、1件の古民家調査につき派遣する専門家は2名を上限とし、派遣費用は1名につき3万円(税込)とする。
 - 3 第5条第7項の古民家再生方法等の提案は、1件の再生提案につき派遣する専門家は2名を上限とし、再生提案にかかる費用は1件につき30万円(税込)とする。

(県との協議)

第9条 この要綱の施行に関し、定めのない事項が生じた場合については、県と協議を行う。

(その他)

第10条 この要綱で規定する専門家の登録に関することは、県が別途要領を定める。

附則

この要綱は、令和2年11月18日から施行する。

この要綱は、令和3年3月10日から施行する。

(様式第1号)

古民家調査申請書

年 月 日

長野県古民家再生協議会長 様

(古民家所有者等)

住 所

氏 名

私は、下記建物について、修繕・再生の可能性等のアドバイスを受けたいので、古民家再生の専門家の派遣による古民家調査を下記のとおり申請します。

また、調査結果を閲覧（申請者を特定できる情報は削除）に供することについて同意します。

記

1 申請建物概要

- ・調査建物名：_____（〇〇邸の母屋など）
- ・建物所在地：_____
- ・建築年又は年代：_____
- ・平面規模（1階）：_____間×_____間 又は 約_____m²
- ・階 数： 平屋 2階建て その他
- ・屋 根： 瓦葺き 茅葺き 茅葺きに鉄板かぶせ その他
- ・用 途： 現 在（住宅 併用住宅 その他_____）
建築時（住宅 併用住宅 その他_____）
- ・建 物 特 徴：（わかれば記入してください。別紙に記入も可）

2 相談したいこと、アドバイスを受けたいこと、再生又は修理の予定など（別紙に記入も可）

3 調査希望時期

年 月（上旬・中旬・下旬）

4 連絡先

住所 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____

5 添付書類

- ・付近見取り図
- ・カラー写真（内観・外観 各3点以上）
- ・古民家調査に係る同意書（申請者と所有者が異なる場合：様式第1号の2）

(様式第1号の2)

古民家調査に係る同意書

年 月 日

長野県古民家再生協議会長 様

(古民家所有者)

住 所 _____

氏 名 _____

私の所有する下記建物について、_____ (古民家調査の申請者を記入) が申請する、古民家再生の専門家の派遣による建物調査を実施することに同意します。

記

1 申請建物概要

- ・調査建物名：_____ (〇〇邸の母屋など)
- ・建物所在地：_____
- ・建築年又は年代：_____
- ・平面規模(1階)：_____間×_____間 又は 約_____m²
- ・階 数： 平屋 2階建て その他
- ・屋 根： 瓦葺き 茅葺き 茅葺きに鉄板かぶせ その他
- ・用 途： 現 在 (住宅 併用住宅 その他 _____)
- 建築時 (住宅 併用住宅 その他 _____)

2 備考

この同意書は、古民家の所有者と、古民家調査を申請しようとする者が異なっている場合に、添付してください。

(様式第3号の1)

古民家調査決定通知書

第 _____ 号
年 月 日

様

長野県古民家再生協議会長

先に提出をいただいた古民家調査申請について、ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第4条第4項の規定により、下記のとおり古民家再生の専門家を派遣し古民家調査を実施することになりましたので通知します。

記

1 派遣する古民家再生の専門家

(長野県古民家再生協議会に登録された古民家再生の専門家)

- ・登録番号 第 _____ 号 氏名 _____ 電話番号 _____
- ・登録番号 第 _____ 号 氏名 _____ 電話番号 _____

2 調査建物

(付帯条件)

- (1) 長野県または長野県古民家再生協議会は、調査結果内容を、古民家再生を支援、促進する資料として閲覧に供するとともに、公表することがありますので予めご了承ください。(個人や建物を特定できる情報は削除します。)
- (2) 今回の古民家調査は、建物の修繕・再生の可能性等のアドバイスを行うものであり、建物の設計や建物工事について助成、支援を行うものではありません。

(備考)

- ※ 日程等については、上記の古民家再生の専門家より連絡いたしますので、直接打ち合わせして下さい。

(様式第3号の2)

古民家調査依頼書

第 号
年 月 日

(登録番号 第 号)
様

長野県古民家再生協議会長

ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第4条第4項の規定により、下記のとおり、古民家調査の実施を依頼します。

記

1 調査建物の概要

- ・調査建物名：_____ (〇〇邸の母屋など)
- ・申請者名：_____
- ・建物所在地：_____

2 調査建物の連絡者

- ・住所：_____
- ・氏名：_____
- ・電話：_____

3 一緒に調査する専門家

登録番号 第_____号 氏名 _____ 電話番号 _____

(付帯条件)

- (1) 今回の古民家調査は、建物の修繕・再生の可能性等のアドバイスを行うものであり、建物の設計や建物工事について助成や支援を行うものではありません。
- (2) 県は、調査結果を無償で使用する権利を有します。
- (3) 古民家調査は、3項に記載する専門家と一緒にを行うこと。
- (4) 古民家調査の報告は、令和 年 月 日までに長野県古民家再生協議会長に提出のこと。
- (5) 当事業の実施に関して知り得た秘密を漏らさないこと。また、事業の実施に際して一切の営業行為を行わないこと。

※日程等については、上記の調査建物の連絡者及び一緒に調査する専門家と相談し、決めること。

(様式第3号の3)

古民家調査（申請却下）決定通知書

第 号
年 月 日

様

長野県古民家再生協議会長

先に提出をいただいた古民家調査申請について、ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第4条第5項の規定により、下記のとおり古民家再生の専門家の派遣について決定（却下）しましたのでご連絡します。

記

- 1 却下する建物名
- 2 却下する理由
- 3 その他

(様式第4号の1)

古民家調査報告書

年 月 日

〔古民家再生の専門家1〕 氏名

〔古民家再生の専門家2〕 氏名

下記のとおり古民家調査を実施し、修繕・再生の可能性等を古民家所有者等にアドバイスしましたので報告します。

調査建物名	物件No. ★	申請者名(古民家所有者等)
建物所在地	土地所有者	
構造	<input type="checkbox"/> 平屋 <input type="checkbox"/> 2階 <input type="checkbox"/> 他()	<input type="checkbox"/> 平入 <input type="checkbox"/> 妻入
1階平面規模	間口()×奥行()又は約 m ²	建築年代
敷地面積	約 m ² (又は 間× 間)	
都市計画区域の内外	<input type="checkbox"/> 区域内〔 <input type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> 区域区分非設定〕 <input type="checkbox"/> 都市計画区域外	用途地域()
現在の用途	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> 他() ※併用住宅の場合の用途()	
屋根	<input type="checkbox"/> 切妻 <input type="checkbox"/> 入母屋 <input type="checkbox"/> 寄棟 <input type="checkbox"/> 他() <input type="checkbox"/> 煙出し(越屋根)	
	1階(下屋)	<input type="checkbox"/> 本瓦 <input type="checkbox"/> 桟瓦 <input type="checkbox"/> 茅葺 <input type="checkbox"/> 他()
	2階	<input type="checkbox"/> 本瓦 <input type="checkbox"/> 桟瓦 <input type="checkbox"/> 茅葺 <input type="checkbox"/> 他()
外壁仕上げ	1階	
指定の有無	<input type="checkbox"/> 建物又は地域が文化財、景観、建築協定、住民協定等の指定を受けている (名称:) <input type="checkbox"/> 受けていない	
1 建物所有者からの相談内容等(複数選択可) <input type="checkbox"/> 全面再生に関して <input type="checkbox"/> バリアフリー化に関して <input type="checkbox"/> 耐震性、耐震改修に関して <input type="checkbox"/> 外壁保存した改修に関して <input type="checkbox"/> 住み続けるための手入れ方法(屋根、外壁、床など) <input type="checkbox"/> 用途変更して使いたい <input type="checkbox"/> 住まないので建物を有効に活用する方法 <input type="checkbox"/> 古材としての活用方法、可能性 <input type="checkbox"/> その他()		
2 再生又は修理の予定 <input type="checkbox"/> 半年以内に工事着手予定 <input type="checkbox"/> 1年以内に工事着手予定 <input type="checkbox"/> 1～2年に工事着手予定 <input type="checkbox"/> 当面工事予定無し		
3 古民家再生の専門家からのアドバイス(アドバイスの要点を40文字以内で記入)		
4 古民家再生提案の実施に関する申請者の意向 <input type="checkbox"/> 古民家再生提案の実施を希望している。 <input type="checkbox"/> 古民家再生提案の実施を希望していない。		
		調査日 年 月 日

注意1) □は該当箇所を黒塗りにしてください。 ★は記入不要です。

注意2) 専門家が1名の場合は、専門家2の欄は消してください。

		物件No★	申請者 (古民家所有者等)			
軒裏	1階(下屋)	<input type="checkbox"/> 化粧軒裏	<input type="checkbox"/> 塗籠	<input type="checkbox"/> 出桁組	<input type="checkbox"/> 他 ()	
	2階	<input type="checkbox"/> 化粧軒裏	<input type="checkbox"/> 塗籠	<input type="checkbox"/> 出桁組	<input type="checkbox"/> 他 ()	
外壁	1階	(腰板張り+鼠漆喰、白漆喰、板張り、金属板張り、・・・のように具体的に記入)				
	2階					
建具開口	1階	<input type="checkbox"/> 大戸	<input type="checkbox"/> 荒格子	<input type="checkbox"/> 細格子	<input type="checkbox"/> 出格子	<input type="checkbox"/> 木製ガラス窓 <input type="checkbox"/> その他 ()
	2階	<input type="checkbox"/> 虫籠窓	<input type="checkbox"/> 格子窓×3	<input type="checkbox"/> 細格子	<input type="checkbox"/> 木製ガラス窓	<input type="checkbox"/> その他 ()
特徴	<input type="checkbox"/> うだつ	<input type="checkbox"/> 持ち送り		<input type="checkbox"/> 床几	<input type="checkbox"/> 駒寄せ	
	<input type="checkbox"/> 塀 (<input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 石 <input type="checkbox"/> CB <input type="checkbox"/> 他)			<input type="checkbox"/> 門	<input type="checkbox"/> 蔵	
建物の年代についての所見						
建物の状況、価値、用途変更などについての所見						
増築の有無	<input type="checkbox"/> 当初のまま	<input type="checkbox"/> 増築 (部分)			<input type="checkbox"/> 減築 (部分)	
用途変更	<input type="checkbox"/> 当初のまま	<input type="checkbox"/> 変更 (→)			<input type="checkbox"/> に変更	
地域についての所見 (建物の立地する地域の歴史的、文化的、景観上の特長など)						
敷地及び敷地周囲に関する状況 (良好○ やや難△ 難× のいずれかを記入)					敷地の区画	
虫害	地盤	排水	樹木等	隣接地状況	<input type="checkbox"/> 土塀等 <input type="checkbox"/> 鉄柵 <input type="checkbox"/> 無し	
					<input type="checkbox"/> その他 ()	
特記事項						
建物破損状況等の内容を以下に記載 (外部目視及び所有者などからの聞き取りにより判る範囲で)						
屋根				軸部		
造作・建具				基礎		
塗装				壁		
その他				傾き	<input type="checkbox"/> 殆ど無し <input type="checkbox"/> 有り (○○/○○)	
特記事項						

※この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。2名派遣した場合は共同で作成の上提出してください。

■建物調査&アドバイスシート 2

修理・再生の可能性についてアドバイス	
●古民家所有者等からの相談内容等	
1	現在抱えている問題や相談したいこと（修理・再生の内容、可能性など）
2	再生又は修理の実施予定とその内容
●古民家再生の専門家からのアドバイス （アドバイスの後に、アドバイスした専門家氏名を記入して下さい。）	

※この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。2名派遣した場合は共同で作成の上提出して下さい。

■建物配置図・間取り図

(様式 第4号の1に添付)

	物件No★	申請者（古民家所有者等）
<p style="text-align: center;">配置図</p> <p>付属屋を含めて全体の配置を簡単に書いて下さい。単線のブロックで可。 ノンスケールで可</p>		<p style="text-align: center;">付近見取り図</p>
<p style="text-align: center;">間取り図</p> <p style="text-align: center;">現在の間取り図をかいて下さい。 単線、ノンスケールで可</p>		

※この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。2名派遣した場合は共同で作成の上提出して下さい。

■建物写真（外部写真）

★は記入不要

（様式 第4号の1に添付）

	物件No★	申請者（古民家所有者等）
写真①	○○○ ○○○○○ ○○○○	写真② ○○○ ○○○○○ ○○○○
写真③	○○○ ○○○○○ ○○○○	写真④ ○○○ ○○○○○ ○○○○
写真⑤	○○○ ○○○○○ ○○○○	写真⑥ ○○○ ○○○○○ ○○○○
写真⑦	○○○ ○○○○○ ○○○○	写真⑧ ○○○ ○○○○○ ○○○○
		撮影日 年 月 日

※この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。2名派遣した場合は共同で作成の上提出して下さい。

※相談内容に関する部分の写真も必ず添付して下さい。

■建物写真（内部写真）

★は記入不要

（様式 第4号の1に添付）

		物件No★	申請者（古民家所有者等）
写真①	○○○	○○○○○	○○○○
写真②	○○○	○○○○○	○○○○
写真③	○○○	○○○○○	○○○○
写真④	○○○	○○○○○	○○○○
写真⑤	○○○	○○○○○	○○○○
写真⑥	○○○	○○○○○	○○○○
写真⑦	○○○	○○○○○	○○○○
写真⑧	○○○	○○○○○	○○○○
		撮影日	年 月 日

※この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。2名派遣した場合は共同で作成の上提出して下さい。
 ※相談内容に関する部分の写真も必ず添付して下さい。

(様式第4号の2)

古民家調査結果報告書

年 月 日

長野県建設部建築住宅課長 様

長野県古民家再生協議会長

下記のとおり報告します。

記

古民家再生の専門家	申請者名 (調査建物名)	報告書 提出日	備 考
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円

※) 古民家再生の専門家から提出された古民家調査報告書(写し)を添付する。

(様式第 5 号)

事 務 連 絡
年 月 日

様

長野県古民家再生協議会長

古民家調査結果の送付

年 月 日付けで貴方から申請のありました建物を古民家再生の専門家が調査した結果を別添のとおりお送りいたします。

なお、報告書の内容は、長野県又は長野県古民家再生協議会が、古民家再生を支援、促進する目的で、申請者を特定できる情報を削除したうえで閲覧に供しますのでご了解ください。

上記のほか、この報告書に関して疑問などございましたら、下記までご連絡ください。

○添付書類

- ・古民家調査報告書（様式第 4 号の 1）

(様式第6号)

古民家再生提案実施申請書

年 月 日

長野県古民家再生協議会長 様

(古民家所有者等)

住 所 _____

氏 名 _____

私は、下記建物について、古民家再生提案を受けたいので、古民家再生の専門家の派遣を下記のとおり申請します。

また、県の作成する古民家再生提案事例集（申請者を特定できる情報は削除）への掲載及び公表、申請内容についての長野県及び建物が所在する市町村への情報提供に同意します。

記

1 申請建物概要

- ・調査建物名：_____（〇〇邸の母屋など）
- ・建物所在地：_____

2 以前に当事業により実施した古民家調査について

- ・古民家調査を受けた時期： 年 月
- ・派遣された専門家氏名：_____

3 再生又は修理の実施予定及びその内容

- ・実施予定
- ・内容

4 再生提案打合せ希望時期： 年 月（上旬・中旬・下旬）

5 連絡先

住所 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____

6 派遣を希望する古民家再生の専門家（ある場合は記入）

氏 名 _____

(様式第7号)

年 月 日

長野県建設部建築住宅課長

長野県古民家再生協議会長

古民家再生提案実施の決定(却下)について

古民家再生提案の実施について、ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第5条第2項の規定に基づき、協議会の議を経て、下記のとおり決定しましたので、同要綱第5条第3項の規定により報告します。

記

《審査結果》承認

整理 番号	所有者等 の氏名	建物名	建物所在地	専門家	
				No.	氏名

《審査結果》却下

整理 番号	所有者等 の氏名	建物名	建物所在地	専門家	
				No.	氏名

(様式第8号の1)

古民家再生提案実施決定通知書

第 号
年 月 日

様

長野県古民家再生協議会長

先に提出をいただいた古民家再生提案実施申請書について、ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第5条第4項の規定により、古民家再生提案を実施するために下記のとおり古民家再生の専門家を派遣することに決定しましたので通知します。

記

1 派遣する古民家再生の専門家

(長野県古民家再生協議会に登録された古民家再生の専門家)

- ・登録番号 第_____号 氏名 _____ 電話番号 _____
- ・登録番号 第_____号 氏名 _____ 電話番号 _____

2 古民家再生提案を実施する建物

(付帯条件)

- (1) 長野県または長野県古民家再生協議会は、古民家再生提案をもとに、古民家再生を支援、促進する資料として、申請者を特定できる情報を削除した古民家再生提案事例集を作成し、公表する場合がありますので予めご了承下さい。
- (2) 古民家再生提案は、建物の設計や建物工事について助成や支援を行うものではありません。

(備考)

※日程等については、上記の古民家再生の専門家より連絡いたしますので、直接打ち合わせして下さい。

(様式第8号の2)

古民家再生提案実施依頼書

第 号
年 月 日

(登録番号 第 号)
様

長野県古民家再生協議会長

ふるさと古民家再生支援事業実施要綱第5条第4項の規定により、下記のとおり、古民家再生提案の実施を依頼します。

記

1 古民家再生提案実施建物の概要

- ・調査建物名：_____ (〇〇邸の母屋など)
- ・申請者名：_____
- ・建物所在地：_____

2 古民家再生提案実施建物の連絡者

- ・住所：_____
- ・氏名：_____
- ・電話：_____

3 一緒に提案する専門家

登録番号 第 _____ 号 氏名 _____ 電話番号 _____

(付帯条件)

- (1) 古民家再生提案は、建物の設計や建物工事について助成や支援を行うものではありません。
- (2) 長野県または長野県古民家再生協議会は、古民家再生提案をもとに、古民家再生を支援、促進する資料として、古民家再生提案事例集を作成し、公表する場合がありますので予めご了承ください。
- (3) 県は、調査結果を無償で使用する権利を有します。
- (4) 再生提案は、第3項に記載する専門家と一緒にすること。
- (5) 再生提案の報告は令和 年 月 日までに長野県古民家再生協議会に提出のこと。
- (6) 建築基準法や都市計画法などの関係法令等を考慮した提案とし、その他の関係法令等の制限を受ける可能性を明示するなど、誤解が生じないように留意すること。
- (7) 当事業の実施に関して知り得た秘密を漏らさないこと。また、事業の実施に際して一切の営業行為を行わないこと。

※日程等については、上記の調査建物の連絡者及び一緒に調査する専門家と相談し、決めること。

(様式第8号の3)

古民家再生提案実施申請（却下）決定通知書

第 号
年 月 日

様

長野県古民家再生支援協議会長

先に提出をいただいた古民家再生提案実施申請について、古民家再生協議会において審査したところ、下記のとおり古民家再生提案実施建物として選定されなかったことをお知らせします。

※【却下の場合】

なお、来年度以降、再度「再生提案実施申請書」を提出いただければ、協議会において審査の対象となることがあります。

記

1 選定されなかった理由

(様式第9号の1)

古民家再生提案報告書

年 月 日

長野県古民家再生協議会長 様

〔古民家再生の専門家1〕

住 所 _____

氏 名 _____

〔古民家再生の専門家2〕

住 所 _____

氏 名 _____

古民家再生提案業務を完了しましたので、下記により報告します。

記

申請者（古民家所有者等）	
再生提案建物名	
古民家再生提案	別添の「古民家再生提案書」のとおり
その他添付書類	
（備考）今回協力頂いた専門家の氏名（あれば記入）	

注）この書類は、古民家再生の専門家自らが記入して下さい。

2名派遣した場合は共同で作成の上提出して下さい。

なお、派遣費用については、以下の割合にてお支払いいただくようお願いします。

氏 名	費用割合	備 考
	10分の	
	10分の	

(様式第9号の2)

古民家再生提案結果報告書

年 月 日

長野県建設部建築住宅課長 様

長野県古民家再生協議会長

下記のとおり報告します。

記

古民家再生の専門家	申請者名 (再生提案建物名)	報告書 提出日	備 考
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円
			【謝金振込先】 金融機関： 口座種別： 口座番号： フリガナ 名義人： ※謝金額： 円

※) 古民家再生の専門家から提出された古民家再生提案報告書(写し)を添付する。

(様式第10号)

事 務 連 絡
年 月 日

様

長野県古民家再生協議会長

古民家再生提案の送付

年 月 日付で貴方から申請のありました建物の古民家再生提案について報告書をお送りいたします。

なお、報告書の内容は、長野県または長野県古民家再生協議会が、古民家再生を支援、促進する資料として活用する目的で申請者を特定できる情報を削除した古民家再生提案事例集を作成し公表する場合がありますのでご了解ください。

上記の他、この報告書に関して疑問などございましたら、下記までご連絡下さい。

○添付書類

- ・古民家再生提案報告書（様式第9号の1）
- ・○○○○
- ・○○○○

長野県古民家再生協議会 (長野県建設部建築住宅課内) 会長 担当 電 話 026-235-7339 FAX 026-235-7479 メール kenchiku@pref.nagano.lg.jp
--